

※短歌は20作品を掲載します

「物事は良きに解釈して生きよ」と母の言葉を思ひつ生きたる 下日野沢 浅見 豊子
 口紅を引けば心華やぎて老いるもたのし誕生日なり 皆野 新井 愛子
 初もうで長命水で身を清め願ひ今年で傘寿の祝い 下日野沢 新井 節子
 死と灰の御嶽山にまだ残る冷たき山に眠る屍 下日野沢 新井 弘延
 御籠の寺に茶を汲む姉第めて仕草もかわい人形のごと 三沢 新井 弘延
 初果実ポポを頂き東笑み美味と叫び生命知るかな 三沢 新井 弘延
 澄み渡るコバルト色の長瀬で紅葉の舟を浮かべたり 皆野 市川 岳樹
 鏑矢は時代と寒気を劈いて御旅所に響く射抜く音 皆野 市川 岳樹
 夜祭りも過ぎて今年の寒厳し変わる季節に一人正月 皆野 市川 岳樹
 帰り来し母の家には誰もなくユツサユツサと柿の実りて 三沢 新井 弘延
 老いし影曳き行く人に声掛けて孤独消し去り楽しく語る 皆野 市川 岳樹
 週末は二度目の寒波来ると云うキャンプ地業務次への対策 皆野 市川 岳樹
 あれこれと思ひ巡らす夜は長くやと明ければ大霜の朝 皆野 市川 岳樹
 夜祭りに針金細工お願ひし叶わぬ人の名前作りて 皆野 市川 岳樹
 流行語「ダメよダメダメ」大賞に後を押したか今年の世相 皆野 市川 岳樹
 つきたての餅をあんころに包みつつデイサービス友らと楽し 三沢 新井 弘延
 紙漉きの手さばき見事細川紙しばし見とれる鹿舟の妙 皆野 市川 岳樹
 近づけば感知器の声頭上より秩父も奥の小さき踏切 三沢 新井 弘延
 旅友と遠く眺めた山脈も今は噴火の恐ろしき山 皆野 市川 岳樹
 地震予知出来ず長野の被災地を思えば寒い冬の足音 上日野沢 四方田利男

中村琴江選 投稿数20句

冬の芽の蕾とも見え花かとも 皆野 根岸 詩子
 (評葉を落し一面枯色となった中に花かと思う木があり近寄ると、それは冬芽
 だったのです。寒い冬に耐え春に萌え出すための活動をしている花芽、陽を浴
 びている可憐な姿に心を寄せる作者。温もりの伝わってくる秀句です。「虚
 子」の句、時雨は山より来てさつと降りさつと上がる初冬の頃の通り雨のこと
 句碑に佇み句をなぞっている作者の背にかかる時雨、趣の深い秀句です。
 虚子の句碑なぞる背を打つ時雨かな 願ひ事ひとつ叶えと初詣 皆野 原 和幸
 三沢 長谷河ソノ
 冬座敷千疋猿を作りつぐ 盆栽の小さな秋やビルの街 上日野沢 四方田利男
 三沢 新井 民子
 句会宿の蕎麦屋賑わう峡小春 秋晴に恩師の墓前で合唱す 皆野 村田ハツ代
 三沢 眞下 杏子
 落葉踏み山路をたどるリズムかな 夜祭終え古稀の家にミニケーキ 三沢 新井 弘延
 皆野 関根 助市
 軒下に簾の如くつる柿 丙午終わり紅白除夜の鐘 皆野 加藤マリ子
 皆野 大沼シヅ子
 空を突き銀杏黄葉す村社かな 松の内将棋の敵は十二歳 皆野 市川 岳樹
 皆野 引間 千鶴

俳句・短歌を募集
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
 総務課へお寄せください。
 1人1句、1首に限ります。
 8日必着

「ちちぶ“食”べものがたりプロジェクト始動！」
 「食」で、観光客を呼び込みませんか？

今、秩父は身近な観光地として注目されています。「ちちぶ“食”べものがたりプロジェクト」は、
 多くの人々を呼び込むため、「食」にスポットをあて、ちちぶに来なければ食べられない、並んで
 も買いたいと思うお店を増やしていこうというプロジェクトです。

このプロジェクトは雑誌だけでなく、テレビやラジオなどにも売り込んでいきますので、多くのお
 客様に来てほしいと感じている皆さん、あなたの自慢の料理で参加してみませんか？

詳しくは下記ホームページをご覧ください。2月13日(金)までに事務局あてエントリーシートを送付し
 てください。

ホームページURL : <http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b22/>

問合せ・送付先 ちちぶ“食”べものがたり実行委員会事務局 (県秩父地域振興センター内)
 〒368-0042 秩父市東町29-20 ☎24-1110 FAX24-1741
 E-mail mochida.masashi@pref.saitama.lg.jp

※満1歳の赤ちゃんを募集します。2月号の締め切りは、1月10日(土)まで。ホームページからも応募できます。